

本町から2頭受賞！ 嶺北畜産能力共進会

11月11日、土佐町の嶺北畜産市場で和牛改良の成果を競う第39回嶺北畜産能力共進会が開催され、本町からは、2戸の畜産農家から計4頭の牛を出品しました。

審査競技は4部門に分かれて行われ、久保内清さん（谷）の出品牛1頭が経産の部で最優秀賞、渡辺則夫さん（西土居）の出品牛1頭が同じ経産の部で優秀賞をそれぞれ受賞しました。



和牛の繁殖経営において、飼育管理能力が認められたもので、全国和牛登録協会事務局穴田次長、また、審査委員長の高知県中央家畜保健所千頭所長からも素晴らしい評価を得ていました。土佐褐毛牛の優れた生産者として、本町の畜産農家が選ばれたことはたいへん喜ばしいことです。

日ごろの備え、万全ですか？ 穴内地区自主防災訓練

11月14日、穴内地区公民館防災部（吉川惣夫部長）の自主防災訓練が行われました。当日は、嶺北消防署と消防団の協力を得て、消火器の使い方や、心肺蘇生法の一連の流れを人形と実際に使うAED（自動体外式除細動器）を使ってシミュレーションをしました。

消火訓練では、実際に火をつけ本物の消火器を使いましたが、使ってみると消火器のホースを外すのが意外に固く、手間取っていたようです。

心肺蘇生法では、「昔習ったのと同じでやり方が違うねえ」と思い出し、熱心に質問しながら講習を受けていました。



文化財保護、歴史文化の継承に尽力 高知県文化環境功労者表彰

11月19日、県庁で高知県文化環境功労者表彰式典が行われ、文化財の保護に取り組んだ功績により、徳弘秀綱さん（川口）が高知県文化環境功労者表彰を受賞しました。

徳弘さんは大豊町文化財保護審議会会長として、数多くの文化財の指定を行い、大豊町史編纂委員会の委員、会長として編纂に携わるなど、地域における文化財の保護、歴史文化の継承に尽力されました。また、高知県文化財保護連絡協議会や中央地区文化財保護連絡協議会の役員、高知県文化財保護指導員として、文化財の調査、研究、保護に努め、本県の文化財保護に寄与されました。



徳弘さん、おめでとうございます。

第4回大豊町民俗芸能大会 大豊町中学校文化祭

11月21日、大豊町中学校体育館で第4回大豊町民俗芸能大会と大豊町中学校文化祭が開催されました。町には数多くの民俗芸能がありますが、後継者不足等により後世に伝えていくのが難しい状況のため、5年に一度中学校の文化祭と同時開催し、町内外の人に広く公開しています。

吹奏楽部の演奏や合唱、ダンス、劇など練習の成果を発表しました。また、普段なかなか見ることのできない神楽や獅子舞などを鑑賞し、会場は熱気に包まれていました。



ヘルスマイトのおしゃべりコーナー

◆ユズは酢だけでなく、皮も実もいろいろな物に利用されています。特に、皮を使ってユズみそやユズジャムなど手作りする方が増えてきました。ユズジャムは作り置きしておけば、クッキーやケーキなどのお菓子づくりにはもちろんのこと、ユズドレッシングやユズ酢みそなどの手作り調味料としても利用できます。



◆今回はユズの皮と白あんを使った「ユズようかん」をご紹介します。

◎ユズようかん

材 料 (約15人分) 作り方

粉寒天	4g
水	300ml
砂糖	50g
ユズの皮	40g
白あん	350g

①鍋に水と粉寒天を入れ中火にかける。沸騰後、火を弱め3分程度煮る。
②砂糖を加えて煮溶かし、ユズの皮と白あんを加えてよく混ぜ、火から下ろして型に流し入れ固める。

1人分の栄養量

エネルギー 51kcal、脂質 0.2g、たんぱく質 2.2g
鉄 0.6mg、カルシウム 16mg、塩分 0g

問い合わせ先 …大豊町食生活改善推進協議会(住民課健康づくり班)

交通安全ニュース



本年も訪問活動をはじめいろいろな活動に取り組み、皆さんの交通事故防止に努めたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

運転免許証の新様式

県内では、昨年11月下旬から新様式での運転免許証が発行されています。変更点や注意点は下記のとおりですので、ご確認ください。

また、ご不明な点などについては安全協会までお問い合わせください。

- 〈表面〉●ICカード免許証の全国導入に伴い、本籍欄が削除されました。
- 〈裏面〉●改正臓器移植法の施行に伴い、臓器提供の意思表示欄が設置されました。

*臓器提供の意思是、必ず表示しなければならないものではありません。また、この部分を記載していないからといって、運転免許行政上の取り扱いに影響を与えるものではありません。

本山署交通課アドバイザー 上池 ☎76-0110
香美署交通課アドバイザー 坂本 ☎52-0110

お願い!!
反射材を
活用してください!

「高齢者の死亡事故を防ぐために…」

昨年は、町内で死亡事故が相次いで発生しました。日の暮れが早い季節は、特に外出時の服装などに注意してください。

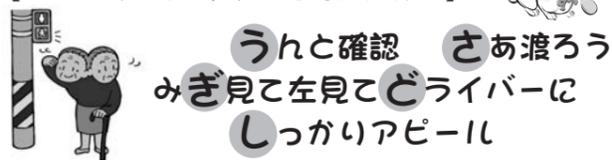
「暗くなってからは出ないから」とか「いつもの道で慣れているから」などの安心は慢心につながり、しいては重大事故につながりかねません。

【自分の身は自分で守る】という意識とともに、反射材を積極的に活用してください。まずは、しまっている反射たすきをいつも手に届く所へ出すことから始めてください。お願いします。

香美署管内連絡便

新年あけましておめでとうございます
皆さんがご健康で、交通事故のない1年を過ごされるように心からお祈り申し上げます。

【うさぎ年 横断時の交通安全標語】



うんと確認 さあ渡ろう
みぎ見て左見てドライバーに
しっかりアピール